

かみっこ

令和6年7月19日

明日から夏休み ～児童の成長を支えていただきありがとうございます～ 校長 愛知 慶介

保護者・ご家族、そして地域の皆様、4月から本日まで、授業や行事をはじめ、神岡小学校の教育活動にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございました。この間、おかげさまで大きな事故、怪我等もなく、予定通り教育活動を進めることができました。また、運動会をはじめ、授業参観、親子行事（4年生観音山親子登山・3年生盆踊り発表会）、引き渡し訓練等、児童・教職員の活動の様子を実際に観ていただいただけでなく、共に活動していただいたことも、ありがたいばかりです。

観音山親子登山、船津盆踊り、太子踊り学習の他にも、租税教室、飛騨神岡高校文芸部による俳句教室、福祉講話、神岡中学校合唱コンクールへのゲスト参加、地域の方と語る会、市長と語る会など、地域の皆様による学び、飛騨市・ふるさと神岡ならではの経験によって、子どもたちの成長を支えていただきました。深く感謝いたします。

さて、4月より、私たちは、①頭ごなしの指導ではなく、まずは児童の話聞くことから。「あなたはどうしたいの」と児童自らの願いを問う。自分から話すことが苦手な児童には、こちらから寄り添う。②自分に自信がもてるような認め、励ましを大切にする。「思い通りにできなくても大丈夫」と前向きな挑戦を支える。③「こうしなさい」ではなく「どうするか、どうしようか、一緒に考えよう」と児童とともに試行錯誤する。この3つを「指導のスタンス」として、よりよい成長を支えようと精一杯指導してきました。私たちの心は児童の心に届いているでしょうか。保護者の皆様と意思を共有することはできているでしょうか。また教えてください。

さて、明日から、37日間の夏休みが始まります。何より、たった一つの命を大切に、児童にとって元気で充実した、思い出深い夏休みとなることを願っています。

【オンデマンド視聴しませんか！】

苫野一徳氏（熊本大学大学院教育学研究科准教授）による講演をオンデマンドで視聴してみませんか。演題は、『『そもそも教育は何のため？』から考える、これからの教育～『学び/公教育の構造転換』に向けて～』です。6月13日の岐阜県PTA連合会定期大会の記念講演として行われたものです。

苫野氏は、よい学校について「対話の文化/仕組み」がある学校は良い学校です。みんなが話し合い、お互いを理解し合うことが大切です。と述べています。さらに教育の目的について「学校は、子どもたちが自由に生きる力を育てるためにあります。このためには「みんなが自由に生きていいよ」とお互いを認め合うことが大切です。と述べています。興味をもたれた方は、ぜひ視聴してみてください。右のQRコードから、苫野一徳氏ご講演をクリック パスワードは gifupta2024 です。期限は7月末です。



【あそらのそらのした】
春の、皐月晴れのころ、校長室の窓から、すぐ見える電線の上で燕（つばめ）がよく鳴いていました。ほどなく、この電線に燕は、あまりとまらなくなり、「チュピチュピチュピ」（土食って、虫食って渋い）。は、聞けなくなり、校庭にやってくるようになり、雄が鳴くのは、「ケンケン」と雄が鳴くのは、雌をめぐって雄が縄張りを主張しているらしいのですが、この二羽には、争う様子もまったくありませんでした。こういう雄もいるのかと、見守る日がしばらく続いたある日、雄は、雄雌カップルに変わり、その日以降、校庭に雄は現れなくなりました。きつと、つがいのカップルは巣作りや子育てに忙しく、恋に敗れたもう一羽の雄は、出合いを求めて新たな場所に行ったのではないかと、こんな想像が膨らんだ、今年の「神小野鳥物語」もおひらきに……。となったはずでしたが、七月になって、新たな動きがありました。体育館の屋根のてっぺん、だいたい同じ場所にとまり、「ピーヒョロヒョロ」と鳴きまくる鳶（とんび）が現れたのです。調べてみるとこの鳴き声も縄張りをアピールしているとのこと。ライバルがいたのか、人目惚れの相手がいたのか、定かたではありませんが、こんなに長い尺の「ピーヒョロ」を三日にわたり、何度も聞いたのは初めてでした。極めつけは、先週、白い胴に灰色の羽根、下に曲がった黄色のくちばしに、水かきのある足、まるで鳴（カモメ）のような鳥が現れたのでした。写真に収めたその鳥は、たぶんやっぱり鳴なのですが、飛騨の神岡、あそらの丘に鳴、なんてことがあってもいいのかと驚いています。というわけで「神小野鳥物語」には、まだまだ続きがありそうです。そして、鳴の次となると、物語は一体、どんな展開になるのかと、心ひそかに楽しみにしています。

※ 7月16日に、「ご家庭・学校・PTAに関する保護者アンケート」についてお願いしたところです。7月26日までに、回答いただきますようお願いいたします。